

---

## 2009 年度夏学期 第 8 回 物性セミナー

---

### 「テラヘルツ波で探る間接遷移型半導体電子正孔系の 量子凝縮相」

講師 島野 亮氏 (東京大学理学系)

日時 2009 年 7 月 17 日 (金) 午後 4 時 30 分 ~

場所 16 号館 827

間接遷移型半導体中に光励起された電子正孔系は、低密度で励起子ガス、高密度で励起子モット転移を経て電子正孔プラズマ相、低温高密度下では多体の交換相関エネルギーによって、実空間で凝縮した電子正孔液滴を形成する。本セミナーでは、最近のテラヘルツ分光により明らかとなってきた、これら電子正孔系で生じる多彩な相転移のダイナミクスやクーロン相互作用の遮蔽効果について紹介する。さらに、より低温で存在することが予測されている、励起子ボースアインシュタイン凝縮や電子正孔 BCS 状態の観測可能性についても触れたい。

今後の予定

次回は 10 月に再開の予定です。

物性セミナーのページ

<http://huku.c.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/FSwiki/wiki.cgi/BusseiSeminar>

物性セミナー世話人：加藤雄介  
堺 和光  
福島孝治  
前田京剛  
義口友紀